

Ballet THE TOKYO BALLET GALA

世界が認める
バレエカンパニーが魅せる
祝祭のステージ!!

「ギリシャの踊り」

DANCES GRECQUES



「テーマとヴァリエーション」

THEME AND VARIATIONS

「ボレロ」

BOLÉRO



Photos:長谷川清徳

2013.1.26 [土] 開場18:00 開演18:30 アルカスSASEBO 大ホール

[全席指定] S席 6,000円 / A席 5,500円 / B席 3,000円 / 学生各席半額

■ アルカスクラブ先行発売 / 10月13日(土) ■ 一般プレイガイド発売 / 10月20日(土)

[前売券取扱] アルカスSASEBO、カワシモレコード、古川楽器店、佐世保玉屋、西肥バス佐世保バスセンター、ハウステンボス観光、チケットぴあ(Pコード:423-917)、ローソンチケット(Lコード:81422)、イープラス<http://eplus.jp>

※未就学のお子様のご入場はご遠慮いただきます。

※学生券(小~大学生)はアルカスSASEBO、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラスのみでの取り扱いです。購入時及び入場時に学生証の提示をお願いする場合がございます。

※演目、出演者は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

■主催・お問い合わせ/アルカスSASEBO(第2・4水曜日 休館) TEL 0956-42-1111 <http://www.arkas.or.jp> 助成:(財)地域創造 後援:長崎県 佐世保市

私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。

ジャパネットたかた

佐世保重工業株式会社

Ballet THE TOKYO BALLET GALA 東京バレエ団 [バレエ・ガラ]

アルカスSASEBO ニューイヤー公演

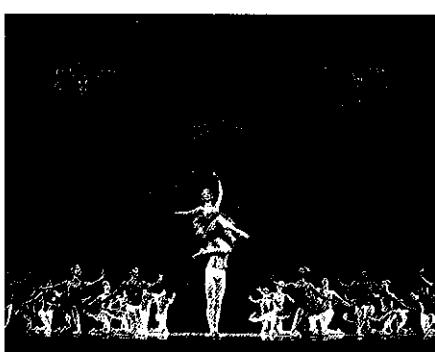


ボレロ (出演:後藤晴雄)

振付:モーリス・ベジャール 音楽:モーリス・ラヴェル

装飾的な要素をいっさい排除し、赤い円卓の上の“メロディ”と周囲をとりかこむ“リズム”とがラヴェルの音楽を大胆に象徴するこの作品は、その簡潔さゆえに、踊り手によって作品自体が形を変える。あるときは美の女神とその媚態に惑わされる男たちの繰り広げる“欲望の物語”、あるときは異教の神の司る“儀式”……。聖と俗の間を自在に往き来し、踊り手の本質をさらけだすこの作品は、初演以来半世紀の間に、多様な姿を見せてきた。

演出もさまざまであり、初演の際は、“メロディ”的女性を取り巻いて“リズム”的男性たちが配された。やがて男性の“メロディ”と女性の“リズム”、そして“メロディ”“リズム”ともに男性が踊る演出が生まれている。



テーマとヴァリエーション (出演:上野水香、高岸直樹)

振付:ジョージ・バランシン 音楽:ピョートル・I.チャイコフスキイ 「管弦楽のための組曲 第3番 作品55」より第4楽章

今世紀を代表する極めて重要な振付家であり、シンフォニック・バレエの創始者ともいわれるジョージ・バランシンの代表作のひとつに挙げられている。チャイコフスキイの「管弦楽組曲第3番」の最終楽章に振り付けられ、曲調といい振付といい、どことなく『眠れる森の美女』を連想させるものがある。この作品はおそらく、サンクトペテルブルクの帝室マリインスキー劇場のバレエ学校で教育を受け、マリインスキー劇場において『眠れる森の美女』第1幕の子役で初舞台を踏んだバランシンにとって、ロシアの古典バレエ黄金期へのオマージュなのであろう。

男女1人ずつのエトワールを中心に、ソリスト、コーラ・ド・バレエがシンメトリカルに配置され、華やかな踊りが曲調の変化にあわせて次々と展開される。



ギリシャの踊り (出演:柄本 眞)

振付:モーリス・ベジャール 音楽:ミキス・テオドラキス

地中海に面した港町、マルセイユに生まれたモーリス・ベジャールは、古代より幾多の文明を育んできたこの母なる海に魅せられ、自らを“地中海人”と捉えると同時に、自作の中でもたびたびテーマとして取り上げている。そのベジャールが地中海への憧憬ともいえる思いをストレートに託したのが、1982年にフランスのアルル闘技場で初演した「タラサ、われらの海(ギリシャの踊り)」である。

万物を生み出した生命の源としての海の、ふくよかな存在を表わすような女性たちの群舞。その上に広がる青い空ときらめく陽光、吹き渡る風を感じさせる、躍動的な裸体の若者たちの踊り。つぎつぎに繰り広げられるダンスは、古代からそこに営まれてきた人間の生そのものを高らかに謳う。

Photos:長谷川清徳

東京バレエ団

1964年に創設。創立以来一貫して、古典の全幕作品から現代振付家の名作まで幅広いレパートリーを誇っており、なかでも現代バレエ界を代表する三大振付家——M.ベジャール、J.キリアン、J.ノイマイヤーが東京バレエ団のために振付けた作品は大きな成功を収めている。これまでに、25次710回の海外公演を行っており、パリ・オペラ座、ミラノ・スカラ座、ウィーン国立歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラなどヨーロッパの名だたる歌劇場に数多く出演し“日本の生んだ世界のバレエ団”として国内外で高く評価されている。2009年、創立45周年を迎えた。12年5月にはパリ・オペラ座ガルニエ宮で26年ぶりに『ザ・カブキ』を上演し、大成功を収めている。

託児サービス

「バレエ・ガラ」公演は、お子様を預けてゆっくりお楽しみください!

プロのスタッフがアルカスSASEBO館内でお子様をお預かりします。

※音楽は特別録音のテープを使用します。

- 料 金:1人につき アルカスクラブ会員500円／一般1,000円
- 申込先:佐世保ステーション保育園 TEL0956-20-0900
- 受付時間:月～土 10:00～20:00
- 申込締切:1月23日(水)

アルカスSASEBO

〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3

TEL0956-42-1111 FAX0956-24-0051

[JR] 福岡←(約110分)→佐世保駅
長崎←(約90分)→佐世保駅 ※佐世保駅から徒歩約3分

[バス] 福岡←(約120分)→佐世保
長崎←(約90分)→佐世保

[車] 西九州自動車道 佐世保みなどICから約5分
佐世保中央ICから約5分

